

城南の風

編集・発行 城南地区まちづくり協議会総務部

丹波篠山市小枕 城南コミュニティセンター

TEL : 079-506-0955 FAX : 079-506-0956

ホームページ <http://www.jounan-sasayama.jp>

この会誌に記載の情報は城南まちづくり協議会ホームページにも掲載されています。

通常総会開催

令和元年6月1日(土)

13:30 から城南地区まちづくり協議会の通常総会がコミュニティセンター城南会館で開催されました。松尾会長が挨拶、来賓代表として丹波篠山市企画総務部橋元工秘書課長より当協議会は児童クラブの運営や都市交流の実践を積極的に実践されていると挨拶がありました。来賓として城南小学校・幼稚園の中野龍文校長及び足立真一郎教頭、サポート職員として農業委員会の西牧成通事務局長及び市民生活部市民安全課杉野和則課長に出席していただきました。

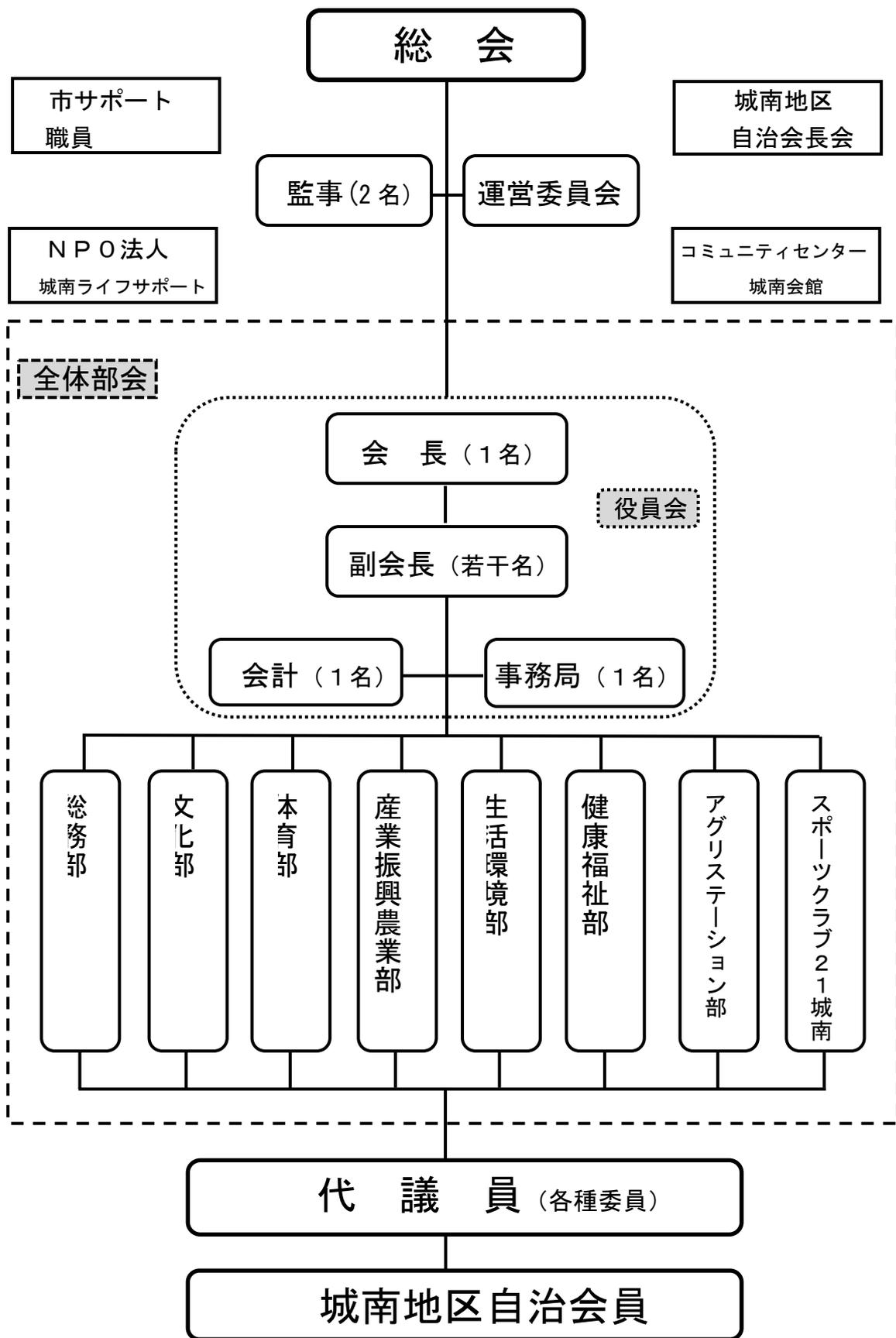
本総会は会員109名のうち出席者49名、委任状49名の過半数以上の出席で総会設立宣言。議長に西牧成通氏(谷山)を選任し、7号議案まで上程されました。

- 1号議案 平成30年度事業報告(活動実績)
- 2号議案 平成30年度会計報告・監査報告
- 3号議案 組織・制度の変更について
 - 部の統廃合 ・ふれあい教育部は体育部に統合
 - ・まちむら交流部はアグリステーション部に統合
 - ・開発部は総務部に統合
- 4号議案 組織・役員の承認について
協議会の組織変更と役員の承認について
*議案承認後、松尾前会長より退任挨拶がありました。
- 5号議案 規約改正
3号議案で組織・制度改正の変更に伴い現行の11部を8部に
- 6号議案 平成31年度(令和元年度)事業計画(案)について
各部の活動方針について説明。特にアグリステーション部は4年目を迎えたがアクションプランでより積極的に取り組む。
- 7号議案 平成31年度(令和元年度)予算(案)について
質疑があり、アグリステーションは近い将来独立される方向だが、役員会で貸借対照表など関係諸帳簿により絶えずチェックしてほしいとの意見がありました。

まちづくり協議会は地域住民の団体であり、地域住民が理解し参加されることが重要であると感じました。

参考：インターネットで「城南の風」を検索されると総会議案書の他、まち協に関する資料がご覧いただけます。

城南地区まちづくり協議会 組織



城南地区まちづくり協議会 役員

役 職	氏名	自治会名
会長	西潟 弘	野中
統括副会長	酒井 実良	岩崎
副会長(兼任)総務部 部長	中西 敬司	真南条中
総務部 副部長	増井 祐介	岩崎
副会長(兼任)文化部 部長	西山 治郎	小枕
文化部 副部長	松尾 繁	真南条下
副会長(兼任)体育部 部長	北村 秀一	ひまわり
体育部 副部長	上前 信男	北
副会長(兼任)産業振興農業部 部長	堀井 聡	真南条上
産業振興農業部 副部長	中西 康二	真南条中
副会長(兼任)生活環境部 部長	村山 幸彦	リバーサイド野中
生活環境部 副部長	酒井 良昌	谷山
副会長(兼任)健康福祉部 部長	酒井 優	栗栖野
健康福祉部 副部長	佐圓 正樹	宇土
副会長(兼任) アグリステーション部長	小林 泰雄	真南条上
アグリステーション 副部長	塚本 逸男	野中
スポーツクラブ21城南代表	酒井 清隆	野中
事務局主事	安原喜早代	小枕
会計(兼任)事務主事	南 千江子	小枕
監 事	小稲 敏明	真南条下
監 事	西牧 成通	谷山

第一回～「防犯のまちづくり」について～

城南駐在所 宮永智明警部補（寄稿）

城南地区の皆さん、こんにちは。平素は、駐在所の防犯活動等にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。この場をお借りし、城南地区における「犯罪の機会をつくらせない、与えない」防犯のまちづくりについてお話しします。

皆さん、丹波篠山市内の犯罪情勢を知っていますか？ 平成31年4月末現在で刑法犯総数63件が発生しており、この内最も被害の多かったのが、車上荒らしの被害です。車上荒らしとは、車内にバッグ等を置いているとガラスを割られたり、カギをこじ開けられたりして、簡単に盗まれてしまう被害です。特にドアのカギがかかっていると、犯人は一瞬で犯行が可能です。車内には何も置かないようにし、車から離れる時は、短時間でも必ずカギをかけましょう。

本題ですが、「防犯のまちづくり」をする上で、これら車上荒らしの被害を防止するための基本的な考え方は、「様々な方法で犯罪を起こさせない地域環境づくりを行うこと

が重要」ということです。安全で安心なまちづくりには、警察も住民も自治体も事業者も、みんなで協力して防犯環境を作り上げていくという意識が必要ですが、このためには城南地区の皆さんがお互いに守りあい相談しあえるという環境を育み、自治会活動などのコミュニティの輪を広げながら、防犯パトロール、地域安全のマップづくり、警察と連携した防犯キャンペーンなど防犯に結びつく様々なことに取り組んでいくことが求められます。

米国で提唱された「割れ窓理論」によれば、壊れた窓を放置すれば、その建物には管理が行き届いていないことが明らかとなり、いたずらや犯罪に格好の餌食になり、瞬く間に建物全体さらに社会全体が崩壊していく、こうした悪循環に陥る前に適切な対策を講じる必要があると主張しています。犯罪者は経験により、ゴミが散乱するまち、落書きが多いまち、あいさつを交わすことのないまちを見て「このまちでは怪しまれない、とがめられない。」と思うのです。1台の放置自転車がさらなる放置自転車を増やし、1本のポイ捨てが多く不法投棄を招くように、無秩序の雰囲気と生まれると、犯罪が起こりやすくなります。

犯罪者が一番嫌いなまちは、犯罪意識、連帯意識の高いまちです。犯罪者に、住民同士の結束が強く、スキのないまちであると思わせるためには、まちに住む一人ひとりが、防犯意識を高め、互いに守り合い、相談し合えるコミュニティを築き上げることが大切です。

あなたも「防犯のまちづくり」を実践して、城南の地域をもっと安全で暮らしやすいまちにしませんか！！

城南小学校のくすの木

令和元年6月11日（火）

城南地区の中心となっている「城南小学校」に、くすの木があります。小学校を卒業した方、通学中の児童たちは「校訓」として慣れ親しみ現在があります。

平成27年頃くすの木が枯れかけましたが、なんとか持ち直しています。このままではいつ枯れてもおかしくありません。100余年も苦楽を語らず生きておる、このくすの木を後世にもつなぐために、令和元年度まちづくり協議会では「くすの木保存プロジェクトチーム」を立ち上げ検討していきます。みな様のご協力とご支援を賜りたいと思います。

参考：熱海 「来宮神社」（きのみや神社）樹齢2000年超えの大きくすの木があります。

まち協会長 西潟



平成30年4月29日撮影



平成31年4月16日撮影

令和元年雨の日の通学

令和元年6月7日（金）

まいにち毎日、天候に関係なく元気に通学しています。そんな児童たちを追いかけました。毎年卒業式では、駐在さん、大西さんの見守りに感謝の言葉が述べられています。

昨今、児童の巻添え事故が発生しており、通学路の安全安心を考えましょう。



訪問記

令和元年6月3日（月）

城南駐在所の警部補宮永智明さんを訪ねました。いそがしいなか「カブトムシ」の飼育をしております。いま、成虫から成熟し自力で穴から出て活動をする準備をしています。

宮永さんを見かけたら声をかけて「カブトムシ」を見せてもらおう。すてきな体験ができますよ。

まち協会長



大声コンテスト、グラウンドゴルフ

令和元年5月12日（日）

野中の「多目的広場」で午前10時より大声コンテストが開催されました。槇ガ峰連山に向かって「たんばささやま～」と自治会長の一声から皆さんでお祝い的大声を上げました。また、午後2時からグラウンドゴルフ大会が開かれました。

<6 ページへ>



<5 ページから>



＝野中自治会よりお知らせ＝

グラウンド・ゴルフスタートしました。城南地区の皆さん、初心者歓迎、用具も用意しております。参加費用は1回100円、自主運営です。

詳細は世話人：畑中 巧 594-3898

戸出 裕之 594-0330 まで

予定日、7月6日（土）午前9時から午前中

7月21日（日）午前9時から午前中

《主管は野中自治会長》

サツマイモ植え

令和元年年5月9日（木）

城南幼稚園総勢50名参加

今日は、アグリステーションの畑に、さつまいもの苗を植えました。おじいちゃんの説明をよく聞いて頑張って、植えました。みんな上手に植えられましたね。

10月には、収穫したさつまいもで「やきいも大会」をします。これから水やりなどをしながら大きくなっていくのを観察しましょう。今からたのしみですね！



田植え体験及び生きもの調査

令和元年5月6日（月）

まち×むら交流の一環として、成徳米田植え・生きもの調査が10連休最終日の5月6日（月）、神戸市灘区の成徳地区から子供たち35名と父兄38名計73名が参加し行われました。午前

中は野中の田んぼで田植えを、午後には東雲高校の田んぼで生きもの調査を行いました。大型バス1台と乗用車に分乗し10時にアグリステーションに到着、早速着替えて徒歩で野中へ行き、受け入れ農家の大西信令氏所有農地約3アールをお借りして田植えを行いました。各自軍足に履き替え、大西様より始まる前に苗束から一度に2~3本をとり、紐に30cm間隔に印が付いている所に植え付けるなど説明を聞き、子供たちは真剣に苗を植え付けました。全員が一条植え終わると、両サイドにいるまち協スタッフが紐を30cmごとに前進させ約30分で終わりました。

今年は田植え経験のある子供もいて早く終わり、例年に比べ苗の植え付け姿勢も良好でした。子供の話を聞くと、とても面白かったとか、どろんこは嫌など様々な声が聞かれました。また10連休最後の日で明日から学校へ行くのは大変との声もチラホラ聞こえました。

田植え終了後アグリステーションに戻り、楽しみの昼食の時間。まち協スタッフが早朝より調理していただき、地元の食材をふんだんに取り入れた昼食メニューです。今回、おにぎりは筍ご飯、黒豆ご飯、塩結びの3種類、天ぷらは寄せ揚げ、筍、ちくわ、雪の下の4種類、そして豚汁などで約100食を準備していただきました。子供たちは口一杯ほおぼり美味しく頂いていました。

午後は県立篠山東雲高校へ移動し、生きもの観察用ビオトープ「しのめ いきものランド」で生きもの調査を行いました。最初に田井彰人先生や4名の学生により注意点を聞き、早速網をもって田んぼへ。当初は足元を気にしながら恐る恐る田んぼに入っていましたが、すぐに慣れてドロンコになりながらドロとともに生きものをすくい取り、田んぼの一角に設置されている水槽に生きもの種類ごとに入れました。主な生物はドジョウ、カエル、エビ、タニシ、アメンボなどでした。わからない生きものは先生や学生から解説していただくなど、時間を忘れるぐらい有意義な時間を過ごすことができました。

今回、田植えや生きもの調査は課外活動であり、特に都市部に住んでいては絶対できない自然相手の良き思い出であり、貴重な体験を得ることが出来たと思いました。



野中「多目的広場」完成

篠山市長 酒井隆明、県会議員副議長 小西隆紀、城南小学校長 中野龍文、駐在所警部補 宮永智明の各氏を迎え、4月21日人文字空撮実施しました。

ありがとう 平成、5月1日から令和元年と丹波篠山市の誕生、市政20周年と、多目的広場完成を

平成31年4月21日(日)



祝って114名で『のなか』の文字を描きました。皆さん記憶に残る日を過ごしました。

(撮影協力：市総務課 情報政策係の職員の皆様)

囲碁ボール大会

平成31年2月24日(日)

午後1時から城南地区まちづくり協議会「体育部」主催の「囲碁ボール大会」が2月とは思えぬ穏やかな晴天に恵まれた中で開催されました。(参加者総数は24名)

参加者チームは、自治会から3チームと地域の個人戦希望者と体育部員まち協役員で編成した混成チームの計4チームによるリーグ戦形式(総当たり)で熱戦が展開されました。

戦績は、終始安定した試合運びに加え、女性選手の活躍で3戦全勝の「栗栖野チーム」が見事優勝の栄冠に輝きました。残り3チームは勝率で同率となりましたが、連の数・有効球数等を精査した結果、準優勝は混成チーム、第3位は真南条下チームとなり、本来実力のある小枕チームが無念の結果に終わりました・・・上位3チームには、「賞状」「トロフィー」「賞品」が授与され閉幕しました。戦績は以下のとおりです。



【団体戦】

優勝…栗栖野チーム

準優勝…混成チーム

第3位…真南条下チーム

第4位…小枕チーム



参加選手はじめ、自治会長会、体育部員の皆様、まち協スタッフ等全ての皆様のお陰で無事、平成30年度・まち協体育部の全事業を終えることが出来ました。重ねて感謝とお礼を申し上げます。
まち協体育部長 小稻

ソフトボールクラブへのお誘い

スポーツクラブ21城南に新たにソフトボールクラブが誕生しました。会員を募集しています。7月のソフトボール開催は、

日時：7月27日(土)10時～12時 城南小グラウンド

内容：練習(交流試合などに変更あり)

問合せ：中嶋英之(090-3715-0687)

スポーツクラブ21城南 代表 酒井清隆(090-2015-3849)